

## 27 日本の食を広げるプロジェクト

【3, 984（一）百万円】

### 対策のポイント

国内外の市場を目指して、現場発の発想で国産農林水産物・食品とこれに関連する多様なモノ・サービスとを結びつけつつ、地産地消、国産消費の拡大、輸出の促進等を推進します。

### <背景／課題>

- ・食料自給率及び食料自給力の維持向上を実現するためには生産面の努力に加え、消費面でも大幅な変革が必要です。
- ・国内外では、教育、健康・福祉、観光や文化等多様な面からも日本の「食」への関心が高まっています。
- ・国内外の市場を目指して、国産農林水産物・食品の消費を拡大していくためには、現場の発想と多様な面からの関心を捉え、様々なモノ・サービスと結びつけつつ、進めていく必要があります。

### 政策目標

- 食料自給率の向上に資するよう国産農林水産物の消費拡大を促進
- 農林水産物・食品の輸出額を拡大  
(4,511億円（平成23年）→1兆円水準（平成32年）)

### <主な内容>

食に対する多様な関心の高まりを活用して国産農林水産物の消費拡大を図るため、国内外の市場を目指して、現場発の自由な発想で国産農林水産物・食品とこれに関連する多様なモノ・サービスとを結びつけるなどし、地産地消、国産消費の拡大、日本食・食文化の発信による輸出の促進等に取り組みます。

委託費、補助率：定額、1／2  
委託先、事業実施主体：民間団体等

[お問い合わせ先：大臣官房政策課食ビジョン推進室(03-6738-6120(直))]

# 日本の食を広げるプロジェクト H25新規

## 1. 趣旨

国内外の食に対する多様な関心の高まりを活用して国産農林水産物の消費拡大を図るため、国内外の市場を目指して、現場発の自由な発想で国産農林水産物・食品とこれに関連する多様なモノ・サービスとを結びつけつつ、地産地消、国産消費の拡大、日本食・食文化の発信による輸出の促進等を図り、もって食料自給率及び自給力の維持向上等に資する。

- (1) 地産地消型: 地産地消の取組により地域での消費拡大を推進
- (2) 全国展開型: 地域での地産地消等消費拡大の取組を全国的に展開
- (3) 海外展開型: 海外における国産農林水産物・食品の消費拡大の取組により輸出を促進

## 2. 予算規模 40億円

## 3. 事業採択

国産農林水産物の消費拡大を図る事業を事業毎に採択する。その際、以下の取組を優先して採択する。

(①生産者、消費者等からの提案に基づくなど現場発の発想が踏まえられていること、②多様な事業者、モノやサービスと結合していること。)

## 4. 事業実施主体

民間団体等(委託費、補助(定額、1/2))

### (1) 地産地消型

- 事業内容: メニューコンテスト等による商品開発、販路開拓、人材育成、情報交換、購買促進、現地検討会 等
- 具体取組例
  - ・ 地域における幅広い品目・サービスによる地産地消の取組
  - ・ ジビエ、伝統作物の普及促進
  - ・ 消費者の購買促進のための取組への支援
  - ・ 教育や観光との連携による地産地消の取組
  - ・ 病院・高齢者等への配食サービスにおける地産地消の取組 等

### (2) 全国展開型

- 事業内容: プロジェクト検討、国内での商談、見本市への出展、人材育成、情報交換、普及イベント・セミナー 等
- 具体取組例
  - ・ 地産地消の全国的なネットワーク化の取組
  - ・ 幅広い品目について、生産者と消費者が連携した消費拡大のための全国的な取組
  - ・ 消費者の発想に基づく米粉等の全国的な普及・啓発の取組 等

### (3) 海外展開型

- 事業内容: プロジェクト検討、国内外での商談、海外見本市への出展、人材育成、情報交換、普及イベント・セミナー、日本食の実践 等
- 具体取組例
  - ・ 料理人、日本食と食文化を組み合わせた海外展開拡大に向けた取組
  - ・ 地域の事業者による生産・流通等がセットになった海外展開の取組
  - ・ 飲食、物販、旅行、文化も含めた「食に関する場」の海外展開
  - ・ 海外展開のためのブランド確立に向けた取組 等

「地域」から「日本全国」、「世界」へ